

四国・松山

国重要文化財

萬翠荘

BANSUISOU

1922(大正 11)年、旧松山藩主の子孫・久松定謙伯爵が別邸として建てたフランス・ルネサンス様式の洋館です。
晩餐の間にある大きな水晶のシャンデリア、ステンドグラスなど、随所に凝ったデザインが施された美しい建築物です。



※写真は夜間イベントに使用された照明です。

大正浪漫の建築美が

語りかける萬翠荘で

息づく歴史の重みに

感動した。

【萬翠荘のみどころ】

総面積 887.58 m² (268 坪) の地下 1 階、地上 3 階、愛媛県で最も古い鉄筋コンクリート造り。ネオルネッサンスと呼ばれる格調高い様式で、西洋建築の多くは左右対称ですが、萬翠荘は日本人のアンバランスの美意識、左右非対称で構成されています。正面の車寄せと玄関ホールの柱の頂部には、コリント式と呼ばれるギリシャ建築に由来の飾りが見られます。また、屋根の頂部には銅板を使用し、その下の急勾配は天然スレート葺。20世紀初頭に欧州を風靡したアールヌーボーの作風です。避雷針の先端には、松山藩の大判・小判が使われたという説があります。



萬翠荘について

(萬)よろず (翠)みどり (荘)やかた
“松山城の麓の緑の森の中に佇む邸宅”という意味です。
 ●建築 大正11年(1922年)、旧松山藩主の子孫にあたる久松定謨伯爵が、別邸として建築
 ●鉄筋コンクリート造り 地下1階、地上3階、面積887.58 m²(268坪)
 ●設計者 木子 七郎
 その他主な設計：愛媛県庁本館、旧新田邸(現 松山大学温山記念会館)、県立図書館(現存しない)、石崎汽船本社(松山市)、関西日仏学館(京都市)など
 ●昭和60年(1985年)愛媛県指定有形文化財に指定されました。
 ●平成23年(2011年11月29日)国重要文化財に指定されました。
 (対象：「萬翠荘」本館、「管理人舎」の二棟)

陸軍駐在武官としてフランス生活が長く、陸軍きっかけのフランス通といわれていた定謨伯爵好みの建物は、当時最高の社交の場でした。
 皇族方が来県の際は、よく立ち寄られたところです。

【変遷】

萬翠荘は、今日に至るまで、様々な変遷をたどってきました。
 戦後、米軍将校宿舎、家庭裁判所、県立郷土芸術館、昭和54年(1979年)に県美術館分館となりました。
 平成21年4月から、指定管理者制度の導入により、美術館分館の幕を閉じ、新たな文化、観光施設として、株式会社ウインが運営管理をしています。



後の昭和天皇が宿泊された際、ここで朝食を召し上がりました。

フランスで良く見られる屋根は「鎌瓦」と言い、材質は天然のスレート葺(石板)です。屋根の頂部は銅板で、緑青の色が美しさのポイントのひとつになっています。



2階の中央には、広いバルコニーがあります。



踊り場のステンドグラスは、平成22年文化財調査の結果、木内真太郎の作品であることが分かりました。



各部屋の暖炉(ガスストーブ)は、大理石製。部屋ごとにデザインが異なり、暖炉の上には『ベルギー製の大鏡』が取り付けられています。



白を基調としたゲストルームの天井は漆喰でできており、彫刻には金色が塗られた優美な雲囲気が伝わります。



茶色を基調とした格調高い大広間には、豪華な水晶でできたシャンデリアがあります。



予規による
句会発祥の庵
愚陀佛庵
GUDABUTSUAN

漱石ゆかりの地「眺望絶佳の別天地」と称した愛松亭。

桔梗活けてしばらく仮の書斎哉
(子規)



愚陀佛は主人の名なり冬籠
(漱石)



【歴史】夏目漱石が英語教師として松山中学校に赴任し、その時下宿していた上野家の離れを、当時の雲囲気をそのままに再現したものが愚陀佛庵です。親友でもある正岡子規が療養のため居候し、1階に子規、2階に漱石が住み、52日間を共に過ごし、2人はここで句会を開き、俳句作りに没頭しました。
 【名前の由来】夏目漱石の俳号「愚陀佛」という名前に由来します。※小説「坊っちゃん」はここで過ごした松山での教師体験を元に生まれました。
 【三庵めぐり】この愚陀佛庵の他に、放浪の俳人・種田山頭火が終焉の地と定め往生を遂げた一草庵(いっそうあん)。さらに、江戸時代を代表する俳人・栗田榜堂(くりたばうどう)がつくった庚申庵(こうしんあん)があり、松山に根付く俳句の歴史をたどる「三庵めぐり」が人気です。



▲元々指中にあった建物でしたが、昭和20年7月26日の夜、松山大火災のため焼失しましたが、昭和57年8月に萬翠荘の敷地内に復元されました。しかし、平成22年7月12日の土砂崩れにより倒壊、現在は跡地となっています。

愛媛松山主要観光マップ

【温泉の町 佛向の町 城下町】



※(愚陀佛庵は平成22年7月12日に土砂崩れにより倒壊しました。)

1. 萬翠荘 (国重要文化財)
久松定謨が別邸として建築したフランス風洋館
2. 愚陀佛庵
正岡子規・夏目漱石が句会を楽しんだ庵
3. 坂の上の雲ミュージアム
秋山兄弟らが登場する小説「坂の上の雲」にちなんだ施設
4. 松山城
日本を代表する連立式平山城の一つ。
5. 子規記念博物館
正岡子規の世界と松山伝統文化の博物館
6. 道後温泉本館 (重要文化財)
3千年的歴史を持つ日本最古の温泉

国重要文化財

萬翠荘

BANSUISOU

公式ホームページ [萬翠荘\(ばんすいそう\)](#)

開館時間：9:00～18:00
(イベント等により時間変更あります。)

休館日：月曜日 ※祝日の場合は開館します。
(イベント等により変更あります。)

駐車場：約40台可

観覧料：企画展開催時には必要となる
場合があります。

790-0001 愛媛県松山市一番町3丁目3-7
案内電話番号>089-921-3711

※萬翠荘の改修は、国の電源立地地域対策交付金事業及び
(附)日本宝くじ協会の宝くじ普及宣伝事業として実施されました。



萬翠荘指定管理者

WIN 株式会社ウイン

本社：愛媛県松山市二番町3-6-5 明治安田生命ビル2F
TEL: 089-913-5500 <http://www.pro-win.co.jp>